

発電設備総合保険 加入者を募集

内発協では、正会員・賛助会員を対象にした「発電設備総合保険」の加入者を募集する。

発電設備総合保険は、内発協と保険会社が共同企画した保険商品。会員並びに会員の下請負人が取り扱う非常用・常用の発電設備等に関して、新設・増設・移設に伴う各種施工業務、メンテナンスのためのオーバーホールなどの保全業務に起因して業務中に発生した事故や、完了した移設・保全各業務に起因して発生した事故（ただし完了後1ヶ月以内に限定）により、加入者が被った損害に対して補償を行う。

補償範囲は、契約タイプに応じ、1契約（被保険者単位）につき総額1千万円～1億円までを限度額として、1事故につき5百万円～2千万円までの範囲内で保険金を支給する。

今回募集する平成24年度の保険契約期間は平成24年7月10日から平成25年7月10日までの1年間。1年ごとの契約更新としている。保険契約期間の途中からでも、加入可能であるが、加入者が負担する保険料年度額は変わらない。

パンフレット請求等は内発協総務部 ☎03-5439-4391

保険の内容の問い合わせは引受会社あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・東京中央支店直轄課 ☎03-3273-7531

竹野正二・顧問に瑞宝小綬章

内発協の前会長で現顧問の竹野正二氏（元東京通商産業局公益部長）は先頃、公務等に永年にわたり従事された功績が評価を受けて、「瑞宝小綬章」を授章されました。

授章は4月29日付けで、伝達式は5月31日に東京都港区のザ・プリンスパークタワー東京で行われ、引き続き、東京都千代田区の皇居「春秋の間」で天皇陛下への拝謁が行われました。

竹野正二氏は平成17年5月20日から平成21年6月30日まで内発協の第5代会長として就任され、自家発電設備業界の発展に向けて、多大な尽力をされました。また、平成21年6月30日付けで内発協の顧問に就任されています。



竹野 正二・顧問